

## 音楽教育講座 水野 亜歴 准教授



### 声楽演奏法、発声法、声楽作品研究



キーワード 声楽/ 発声法/ 呼吸法/ 作品研究/

#### どのような研究をなぜ行っているか

日本では、1879年（明治12年）に文部省内に近代化政策の一環として音楽の創造を目的に音楽取調掛が創設され、さまざまな西洋音楽と共に日本にも多くの声楽作品が流れ込みました。これまでたくさんの作品が演奏、研究され続けています。私も声楽家として西洋音楽はもちろん、日本の声楽作品の研究や演奏活動もしています。

声楽作品を演奏するためには、体を楽器としてコントロールすること、作品について深く理解しようにすることが大切です。発声法や呼吸法などの訓練、また作曲家が詩からどのような音楽を創作したのかを読み取り、演奏法を研究します。

声楽とは人間の声によって歌われる音楽であり、言語と深く結びついています。

そのため、作品に用いた言語が持つ特徴を理解することがとても大切になります。

様々な声楽作品を研究することで、母語である日本語がより聴き手に伝わる演奏したいと考えています。



水野賢司×水野亜歴デュオ・リサイタル



音声館 やわらぎコンサート2019

#### 研究成果をどのように活用し、どのような貢献ができるか

研究成果は、大学や教育現場での声楽分野の教育、歌唱指導や指導法の助言に活かすことができます。また、演奏することにより芸術文化の地域活性化や、出前演奏や講演、授業などで貢献できると考えます。

#### これまでの連携研究や社会貢献活動の実績

- 演奏：宮田知絵ソプラノリサイタル～山田耕作と齊藤武の午後～（客演）（2022.2.23）
- 講師：DX時代の授業づくり－現職教員のためのオンライン公開講座－講座1【ICTを活用した非対面による合唱授業の実践例】（2021.12.24）
- 演奏：水野賢司×水野亜歴デュオ・リサイタル（2021.9.13）
- 演奏：奈良市成人式 国家独唱（2021.1.11）
- 演奏：世界食糧デー第21回奈良北大会 音楽ゲスト（2019.10.19）
- 演奏：音声館 やわらぎコンサート2019（2019.9.28）
- 演奏：大中恩歌曲の夕べ 作曲家とピアニストの楽しいトークにダンスを添えて（2018.8.9）
- 演奏：童謡誕生100年企画「合掌合唱みんな集まれ in 東大寺本坊大広間」（2018.8.24）
- 講師：大学講義体験授業（音楽）（高田高校教育コース2年生対象）（2017.11.7）
- 演奏：学長裁量経費プロジェクトチーム「ESDの理念に基づいた奈良県のわらべうたの教材開発および実践－帝塚山大学と連携する」（2017.10.28 - 2017.10.29）
- 演奏：水野亜歴テノールリサイタル（2016.5.10）（2017.9.19）